

いつもなにかがあたらしい —

東京ニューシティ管弦楽団

第84回定期演奏会



文化芸術振興費補助金  
(トップレベルの舞台芸術振興事業)

# Bruckner

## ブルックナー新稿の世界初演シリーズⅦ



サクソフォン  
上野 耕平  
Ueno Kohei

第28回日本管打楽器コンクール特別大賞  
および東京ニューシティ管弦楽団賞受賞

指揮: 内藤 彰  
Akira Naito

吉松隆 Takashi Yoshimatsu(1953~)

### サクソフォン協奏曲「サイバーバード」 op.59

Saxophone Concerto Cyber-bird, op.59

ブルックナー Anton Bruckner(1824~1896) **《川崎校訂版世界初演》**

# 交響曲第7番 ホ長調

Symphony No.7 in E Major" World premiere edition Kawasaki revision"



パーカッション  
石若 駿  
Syun Ishiwaka

ピアノ  
永井基慎  
Kishin Nagai

2012年 **11**月**2**日(金) 19:00開演  
18:30開場  
東京芸術劇場コンサートホール

料金(全席指定)

S:6,000円/A:4,500円/B:3,000円/C:2,000円/リラックスシート:3,000円

学生半額(25歳以下、S席を除く) 小中高生1,000円(保護者同伴S席を除く)

シニア割10%引き(60歳以上) 友の会会員 15%引(随時入会受付 年会費500円)

※上記割引については事務局までお問い合わせ下さい。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。ご了承ください。

■お申し込み・お問い合わせ

東京ニューシティ管弦楽団事務局 (平日10:00~18:00)

チケットダイヤル: **03-5933-3266**

FAX: **03-6766-3782**

<http://tnco.or.jp>

※ホームページからお申込みいただけます。(クレジットカード払い)

チケットぴあ TEL:0570-02-9999 <http://www.t.pia.jp> (Pコード:172-985)

東京文化会館チケットサービス TEL:03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス TEL:03-5391-3010 (9/1より取扱開始)

イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&ケータイ)

【主催】一般社団法人 東京ニューシティ管弦楽団

【後援】公益財団法人 日本音楽教育文化振興会

日本指揮者協会



企業メセナ協議会  
助成認定活動



## ブルックナー 《第七交響曲》 竜頭蛇尾への挑戦

川崎高伸

ブルックナーの《第七交響曲》は、よく「あっけなく尻すぼみに終わる」と言われます。高名なブルックナー指揮者であったオイゲン・ヨッフムが「《第五交響曲》や《第八交響曲》ではフィナーレの壮大な終結に作品の頂点が置かれているのに対して、《第七交響曲》はアダージョのクライマックスにおいて、すでに作品の頂点を迎えている」と述べたことから、このイメージはさらに一般に浸透しました。しかしこのことは、弟子や友人たちのたゆまぬ努力とブルックナー自身の成功への野心が重なって、受け入れやすく聴きやすく作品が歪曲された結果のイメージなのです。この努力の結果、ブルックナーは交響曲作曲家としての不動の地位を得たことも確かです。「名を得て実を失った」のかもしれない。

今回の演奏の目的は、唯一の典拠資料である遺贈された自筆譜を再検証することによって、そこから汲み取ることが出来るブルックナーの当初の意図—それは決して竜頭蛇尾に陥っていない—を復元することであり、壮大なフィナーレ終結を持つバランスのとれた交響曲を目指しています。なお、この演奏にはカットや楽想の追加は一切なく、流布されているスコアのとおりに行進しますが、あちこちで、これまでの演奏とは一味違う風景が見られることでしょう。

### ◆内藤 彰 (指揮) Akira Naito (Conductor)

名古屋大学理学部卒業後、桐朋学園大学研究科（指揮専攻）修了。日本の多くの主要オーケストラの他、ペオグラードフィル、モスクワ響、ロシア国立ヴァロニッシュ歌劇場『セヴィリアの理髪師』、ペラルーシ国立歌劇場『蝶々夫人』、サンクトペテルブルグ・カペラ響、ロシア国立ウリヤノフスク・アカデミー響、国立北ハンガリー響、ミラノスカラ座フィルのメンバーを中心とする州立ロンバルディア室内管、メキシコ州立響を指揮、2010年4月にはメキシコ国立交響楽団の定期演奏会を指揮、また2011年5月にブルガリア国立プロヴディフィルに客演した。

ブライトコップ新版によるベートーヴェン交響曲チクルス、最新の楽譜研究に基づくブルックナー・シリーズはライブ録音CDと共に高い評価を得ている。特にここ数年、誰でも知っている名曲の伝統的演奏慣習の過ちや楽譜の大きすぎる誤りを正した演奏で世界的注目をあびている。

現在、東京ニューシティ管弦楽団、及びプロ混声合唱団「東京合唱協会」音楽監督・常任指揮者、日本指揮者協会幹事。



### ◆上野 耕平 (サクソフォン) Kohei Ueno (Saxophone)



1992年生まれ。茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始める。これまでに原博巳、須川展也、鶴飼奈民の各氏に師事。第7回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞、同第10回金賞、第12回ジュニアサクソフォンコンクール第1位など数々の賞に輝いたのち、昨年行われた第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、第1位（史上最年少）ならびに特別大賞（内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、東京都知事賞）を受賞。

今年始めには、師である世界的サクソフォン奏者須川展也氏の「須川展也E X ツアー2012」にゲスト出演し全国各地でデュオを演奏。高評を博す。また、7月にはスコットランドで行われた第16回世界サクソフォンコンGRESSにおいて、吹奏楽をバックにコンチェルトを演奏するなど、吹奏楽との共演も多い。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科2年次に在学中。

### ◆石若 駿 (パーカッション) Syun Ishiwaka (Percussion)



1992年札幌市出身。4歳でピアノを習い始め、5歳でドラムに触れ、13歳よりクラシックパーカッションを始める。

06年8月、日豪交流派遣事業によりシドニー「オペラハウス」にて演奏。07年、三笠宮寛仁親王主催の「愛のコンサート」に出演し日野皓正氏、山下洋輔氏らと共に共演。08年パークリー音楽院の「グルーヴ・キャンプ」を受講し「パークリーアワード」を受賞。翌年夏、奨学生としてパークリー音楽院に留学。12年4月よりフジテレビ アニメ『坂道のアポロン』のドラム演奏、モーションを担当。

これまでに打楽器を大垣内英伸、杉山智恵子、藤本隆文の各氏に師事。東京藝大附属音楽高校を経て、同大学2年在学中。

### ◆永井 基慎 (ピアノ) Kishin Nagai (Piano)



1992年生まれ。東京芸大附属音楽高校を経て、同大学に入學後、渡仏。2009年第63回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第3位入賞、全国大会入賞。同年、静岡音楽館AOIにて野平一郎氏企画第4期ピアノ伴奏法講座を受講。修了演奏会にて漆原啓子氏とフランクのヴァイオリンソナタを共演。2010年第22回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第3位入賞。現在、ピアノを横山幸雄、長尾洋史、Jacques Rouvier、Denis Pascalの各氏に師事。現在、東京芸術大学、パリ国立高等音楽院に在籍。（財）明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生。

### 東京芸術劇場キッズルーム（託児室）開室！

9月のリニューアルオープンに伴い、常設の託児室が設置されます。小さなお子様をお持ちの方も、お気軽に演奏会をご鑑賞いただけます。

■対象：生後4カ月～就学前まで ■開演1時間前～終演後30分まで (株)テノコーポレーション TEL：03-5413-3427